

8.0 Megapixel Digital Camera
i834

ユーザーガイド



故障かな？と思ったときは

お使いの製品に不具合が発生し、修理が必要と思われるときは、ご販売店にお持ちになる前にもう一度ユーザーガイド（本書）のトラブルシューティングのページをご参照ください。

それでも解決しないときは弊社サービスセンター（フリーダイヤル）にご連絡いただくかウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

DIGITAL QUALITY, POLAROID SIMPLICITY™

安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の方々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。「警告」「注意」の意味をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警 告

次のような場合は、すぐに電源スイッチを切り、弊社または販売店にご連絡ください。異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

・煙が出ている。
・変なにおいや音がする。
・内部に水や異物などが入った。
・落とした、破損した。
・作動しない、画面が写らない、音が出ない。

⚠ 警 告

次のことをお守りください。

火災・感電・事故・破損・けが・誤飲・聴力障害の原因となることがあります。

・運転中や歩行中は使用しない。
・風呂やシャワー室で使用しない。
・改造しない。
・本機のキャビネットは外さない。
・表示された電源電圧以外では使用しない。
・レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない。
・発光しているフラッシュを近くで見ない。
・取り外したメモリーカードは、幼児の手の届かないところに置く。
・金属や燃えやすいものなどを、電池収納部に差し込んだり、落とし込んだりしない。
・病院や航空機の中で使う場合は、病院や航空会社の指示に従う。
・付属のCD-ROMは、音楽用CDプレーヤーで再生しない（大音量が出るため、特にヘッドホンは厳禁）。
・テレビやパソコンなどに接続する場合は、各々の取扱説明書の指示に従う。

⚠ 警 告

電池を使用するときは、次のことをお守りください。
液もれ・破裂・発煙・けが・誤飲・周囲汚損の原因となることがあります。

- 指定以外の電池は使用しない。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 電池を入れるときは、極性（+/-）に注意し、表示どおりに入れる。
- 電池はネックレス、コイン、ヘアピンなどの金属と一緒に携帯、保管しない。
- 乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の指示に従う。
- 電池を加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 取り外した電池は、幼児の手の届かないところに置く。
- 電池から液がもれた場合は、もれた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れる。
- 電池からもれた液が目に入ったときは、こすらずに水道水で十分に洗い流し、すぐに医師に相談する。
- 電池からもれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流す。
- 乾電池は充電しない。

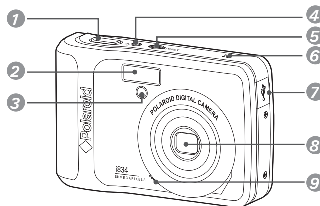
⚠ 注 意

次のような場所に置かないでください。
火災・感電・けがの原因となることがあります。

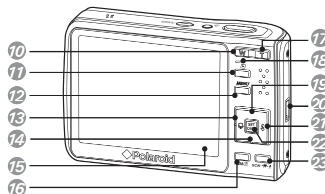
- ジュース、化粧品、薬品など水分の入った容器の近く。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所。
- 湿気やほこりの多い場所。
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所。
- 窓を閉めきった車内や、直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所。

製品概観

1. シャッターボタン
2. フラッシュ
3. AF補助光/セルフタイマーLED
4. 手ぶれ軽減モードボタン
5. 電源ボタン
6. スピーカー
7. USBポート
8. レンズ
9. マイクロホン

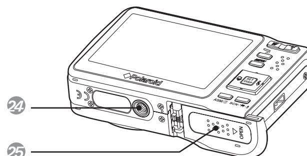


10. ズームアウト/サムネイルボタン
11. プレイバックモードボタン
12. メニューボタン
13. マクロ/左ボタン
14. 停止/下ボタン
15. LCD（液晶）モニター
16. 削除/ASM*ボタン
17. ズームインボタン
18. 電源/オートフォーカスLED
19. 再生/一時停止/上ボタン
20. リストストラップホルダー
21. フラッシュ/右ボタン
22. 設定/表示ボタン
23. モードボタン



*ASMボタン：絞り優先モード、シャッター速度優先モード、マニュアル露出モードの切り替えを行います。41ページを参照してください。

24. 三脚取り付け部
25. 電池/SDカードカバー



目次

1 はじめに

お客様の画像ニーズにお応えできる、Polaroid　i834デジタルカメラをお買い上げいただきありがとうございます。i834には、強力な8.0メガピクセルCCDセンサー、3.0インチの鮮やかな色のTFT　LCD、高品質の光学系、そして多くのマニュアル設定やオプションが装備されています。

i834デジタルカメラには、以下の優れた特長があります。

- 3倍光学および4倍デジタルズームモードを含む、約15 cmから無限遠の撮影用高品質ガラスレンズ機構。
- 5つのモード（オート、赤目軽減、常時発光、スローシンクロ、発光禁止）を備えた内蔵フラッシュ。
- 自由自在な画像編集や、DPOF規格による画像のプリントが可能。
- 画像のプレビューや表示が見やすい大型3.0インチLCDモニター。
- 画像をより忠実に再現する、使いやすいさまざまな撮影モード。

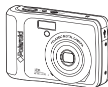
困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

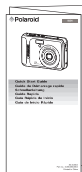


0120-103772
www.polaroid.co.jp

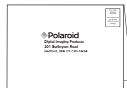
• パッケージの内容



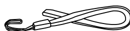
i834



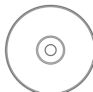
クイックスタート
ガイド



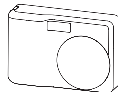
保証書



リスト
ストラップ



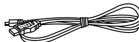
CD-ROM（以下が収録されています）
Polaroid i834カメラドライバ（Windows®）
ArcSoft PhotoStudio® 5.5 (Windows®)
ArcSoft PhotoStudio® 4.3 (Mac)
ArcSoft VideoImpression®2 (Windows® & Mac)
Adobe® Acrobat® Reader™(Windows® & Mac)
ユーザーガイド（PDF形式）



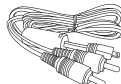
シリコン
カバー



単三乾電池×2本

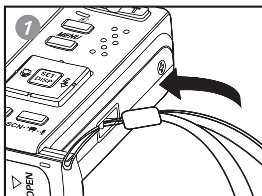


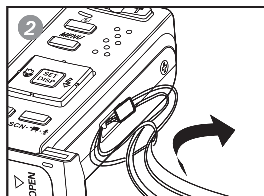
USBケーブル



AVケーブル

• リストストラップを取り付ける

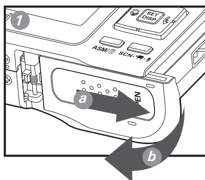


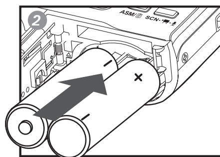


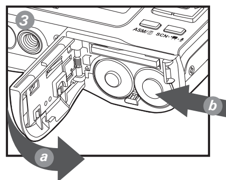
• 電池を入れる

単三乾電池2本が製品に同梱されています。電池の取り扱いについて詳しくは、9ページの「電池の扱いかた」を参照してください。

1. 電池/SDカードカバーを図のように外側に押して開きます。
2. +/- を確認して、図のように電池を入れます。
3. 電池/SDカードカバーを下に押してから、内側にスライドさせて閉じます。







• 電池の扱いかた

重要!

電池の寿命を延ばし性能を十分発揮させるため、単三アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池（Ni-MH）の使用をお勧めします。

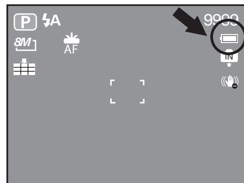
以下の操作を行うと電池寿命が短くなりますので、あまり行わないようにしてください。
- LCD画面に画像を過度に表示する。
- フラッシュを過度に使用する。

警告!
- 電池は、大人が交換してください。
- 推奨されたタイプまたは同等タイプの電池のみを使用してください。
- 電池は正しい方向に挿入してください。
- 消耗した電池は、直ちにカメラから取り除いてください。
- 端子をショートさせないでください。
- 電池の処分は適切な方法で行ってください。
- 使用しないときは、カメラから電池を取り外してください。

デジタルカメラをご使用になる際の一般的な注意事項としてお守りください。

• 電池の残量を確認する

撮影前に電池の残量を確認してください。
1. カメラの電源をオンにします。
2. LCD画面に表示される電池レベルを確認します。



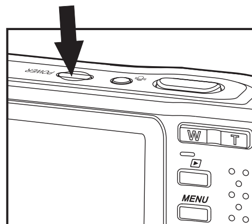
▬ 電池の残量は、十分です。

▭ 電池の残量が、少なくなっています。

▭ 電池が消耗しています。 電池を交換してください。

• 電源のオン/オフ

1. LCD画面が表示されるまで、 (電源)ボタンを押し続けます。
2. (電源)ボタンを再度押すと、電源がOFFになります。



• 設定を確認する

カメラの電源をオンにし、LCD画面を見て、カメラが作動していることを確認します。アイコンが表示されていない機能は、有効に設定されていません。

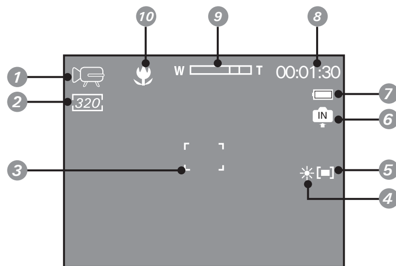
• キャプチャーモード

静止画モード

番号	説明	アイコン	参照ページ
1	フラッシュモード		39
2	撮影モード		36
3	画像解像度	8M 3:2 16:9 6M 4M 2M VGA	46
4	画質		46
5	シャープネス		52
6	AEB		51

番号	説明	アイコン	参照ページ
7	日付スタンプ		54
8	露出補正値	,-2·········+2	50
9	フェイストラッキング		55
10	絞り値	F2.8-5.6	---
11	手ぶれ警告		---
12	シャッター速度	1/2000秒-8秒	---
13	焦点マーク		---
14	ハイライト		51
15	ヒストグラム		---
16	ISO感度	ISO 50 ISO 100 ISO 200 ISO 400 ISO 800 ISO 1600 ,オート	49
17	測光	[◎], [-], [•]	47
18	手ぶれ軽減		42
19	内部メモリー	IN	---
	SDカード		---
20	電池レベル	, ,	10
21	記録可能枚数	9999	---
22	ホワイトバランス	, , , , , , オート	48
23	デジタルズーム倍率	X 1.0 .... X 4.0	44
24	光学&デジタルズームバー	W T	44
25	AF補助光	AF	56
26	セルフタイマー	2, 10,	43
	連写		44
27	マクロモード		35

動画モード



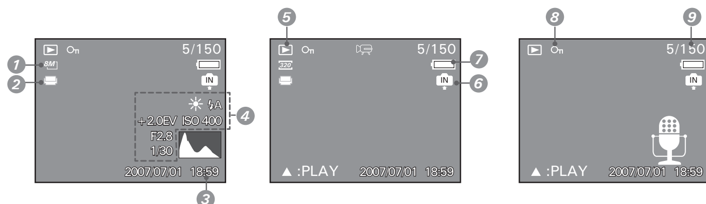
番号	説明	アイコン	参照ページ
1	動画モード		57
2	動画解像度	16:9 640, 320	58
3	焦点マーク		---
4	ホワイトバランス	, , , , , , オート	48
5	測光	[◉], [▬], [•]	47
6	内部メモリー	IN	---
	SDカード		---
7	電池レベル	, ,	10
8	録画可能時間	00:01:30	---
9	光学&デジタルズームバー	W T	44
10	マクロモード		35

録音モード



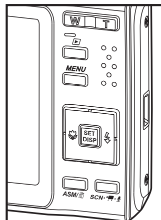
番号	説明	アイコン	参照ページ
1	録音モード		59
2	内部メモリー		---
	SDカード		---
3	電池レベル	, ,	10
4	録音可能時間	00:09:12	---

• プレイバックモード



番号	説明	アイコン	参照ページ
1	解像度	8M	---
2	DPOF		---
3	日付＆時刻		---
4	撮影データ		---
5	プレイバックモード		---
6	内部メモリー	IN	---
	SDカード		---
7	電池レベル	, ,	10
8	プロテクト		68
9	ファイル番号/総数	5/150	---

• カメラモード



カメラには、キャプチャーモードとプレイバックモードの2つのモードがあります。 ▶ プレイバックモードボタンを押して、キャプチャーモードとプレイバックモードの切り換えを行います。

キャプチャーモード
このモードでは、静止画、動画、音声を記録することができます。撮影環境にあわせて、画像および動画の設定を選択することができます。詳細は、33ページの「撮影する」、57ページの「動画を撮影する」、59ページの「音声を録音する」を参照してください。

プレイバックモード
このモードでは、撮影した画像および動画の表示、回転、プロテクト、消去ができます。 画像にボイスメモを加えることもできます。 詳細は、61ページの「画像および動画を管理する」を参照してください。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

• キャプチャーモード

キャプチャーモードは、静止画モード、動画モード、録音モードの3つのモードがあります。

これら3つのモードは、以下の手順で選択します。

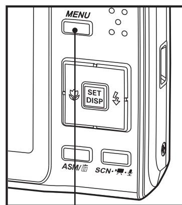


1. ボタンを押して、キャプチャーモードに設定します。
2. ボタンを押して、シーンモードパレットを表示します。
3. ボタンを押して、設定するモードを選択します。
4. ボタンを押して、選択を決定します。

番号	説明	アイコン
1	静止画（プログラム）モード	
2	動画モード	
3	録音モード	

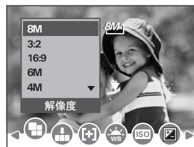
• メニューの使いかた

メニューでは、撮影設定、再生設定、そして日付/時刻および省電力設定などさまざまな設定ができます。



メニューボタン

1. MENU ボタンを押すとメニューが表示されます。再度このボタンを押すとメニューを終了します。

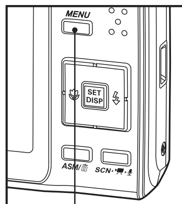


2. マクロ および フラッシュ ボタンを押して、左右にスクロールし設定するメニューを選択します。

3. 上および下ボタンを押して、メニューオプション内を上下にスクロールします。

4. SET/DISP ボタンを押して、選択を決定します。

• 設定メニュー
キャプチャーモードおよびプレイバックモードでカメラの基本設定を変更できます。



メニューボタン

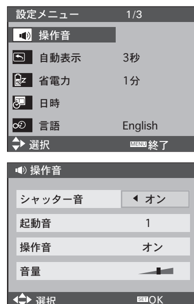
1. MENU ボタンを押します。
2. ✿/⚡ ボタンを押して、🔧（設定）を選択します。
3. SET DISP ボタンを押して、設定メニューに入ります。
4. MENU ボタンを押すと、設定メニューを終了します。





• 音を調節する

設定モードで起動音、シャッター音、操作音および音量を設定できます。

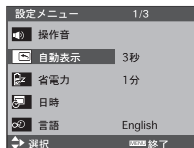


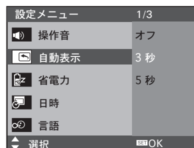
1. 設定メニューにアクセスします。
2. 🔈（操作音）が選択されて表示されます。
3. SET/DISP または ⚡ ボタンを押します。
4. 「シャッター音」が選択されて表示されます。
5. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
6. 🌷 または ⚡ ボタンを押して、設定を選択します。
7. SET/DISP ボタンを押します。

シャッター音	シャッター音のオン/オフが設定できます。シャッター音がオンのときにシャッターボタンを押すと、シャッター音がします。
起動音	起動音が設定できます。起動音がオンのときにカメラの電源を入れると、選択した起動音がします。
操作音	操作音のオン/オフが設定できます。操作音がオンのときにボタンを押すと、操作音がします。
音量	シャッター音、起動音、操作音、プレイバック音声の音量を調整します。

• 自動表示の時間を選択する

自動表示機能が作動している場合、撮影された画像が一定時間LCD画面に表示されます。





1. 設定メニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、[自動表示アイコン]（自動表示）を選択します。
3. [SET/DISP] または [フラッシュ] ボタンを押します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. [SET/DISP] ボタンを押します。

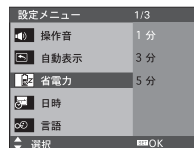
オフ	自動表示機能が作動しません。
3秒/5秒	撮影された画像が3秒間または5秒間LCD画面に表示されます。

注:
この設定は、[動画アイコン]（動画）モードでも利用可能です。

• 省電力の設定

以下の操作により、電池の消費を節約します。





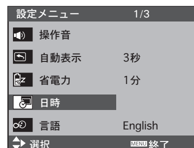
1. 設定メニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、 （省電力）を選択します。
3. SET DISP または ボタンを押します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. SET DISP ボタンを押します。

1分/3分/5分　指定された時間カメラを操作しなかった場合、カメラは自動的にオフになり、電池を節約します。

注:
この設定は、 （動画）モードおよび （プレイバック）モードでも利用可能です。

• 日付と時刻を設定する

1. 設定メニューにアクセスします。



2. 上または下ボタンを押して、 （日時）を選択します。

3. SET DISP または ボタンを押します。

4. または ボタンを押して、年、月、日、時、分、そして日付表示形式の欄を選択します。



5. 上または下ボタンを押して欄内の値を調節し、日付表示形式を選択します。

6. SET DISP ボタンを押します。

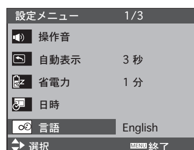
注:

- 電池が約2日間以上取り外された場合、日時の設定はクリアされます。
- この設定は、 （動画）モードおよび （プレイバック）モードでも利用可能です。

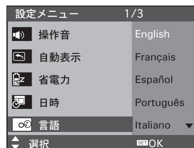
• 表示言語を設定する

この設定によって、LCD画面に表示する言語を選択できます。

1. 設定メニューにアクセスします。



2. 上または下ボタンを押して、(言語)を選択します。
3. SET DISP または ボタンを押します。



4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. SET DISP ボタンを押します。

• ファイル番号を設定する

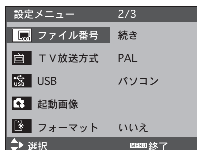
内部メモリーまたはSDカード上に保存されるすべての画像に対して、連続したファイル番号を設定することで、画像をコンピュータにダウンロードしたときのファイル名の重複を防ぎます。

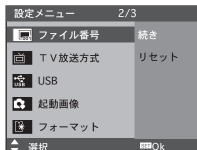
1. 設定メニューにアクセスします。

2. 上または下ボタンを押して、（ファイル番号）を選択します。

3. またはボタンを押します。

4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。





続き	新しく撮影された画像のファイル番号は、それまでに使用された番号から継続されます。
リセット	画像ファイル番号は、0001から始まります。

5. ボタンを押します。

• 起動画像を選択する

カメラの電源をオンにしたとき、LCD画面に起動画像が数秒間表示されます。

自分専用の起動画像として、カメラ内に記録されている画像を選択できます。

1. ボタンを押して、カメラをプレイバックモードに設定します。



2. または ボタンを押して、設定する画像を選択します。

3. ボタンを押します。

4. または ボタンを押して、 （起動画像）を選択します。



5. ボタンを押します。確認メッセージがLCDの左下隅に表示されます。

6. 上または下ボタンを押して、選択を確認または取り消します。



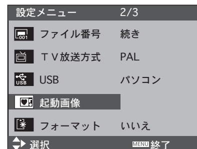
7. ボタンを押して、選択を適用します。

8. ボタンを押して、カメラをキャプチャーモードに設定します。

9. MENU ボタンを押します。

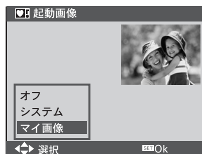
10.設定メニューにアクセスします。

11.上または下ボタンを押して、 （起動画像）を選択します。



12. SET DISP または ボタンを押します。

13.上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。



14. SET DISP ボタンを押します。
選択した画像が、起動画像としてディレクトリに保存されます。

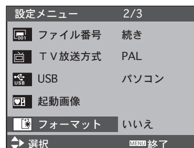
15. MENU ボタンを押してメニューを終了します。

注:
オリジナル画像を消去したり、メモリーを初期化したりしても、起動画像は消去されません。

• 内部メモリーを初期化する

内部メモリーを初期化することによって、内部メモリーに保存されているすべてのデータが消去されます。

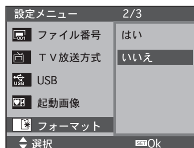
1. 設定メニューにアクセスします。



2. 上または下ボタンを押して、（フォーマット）を選択します。

3. SET DISP または ボタンを押します。

4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。



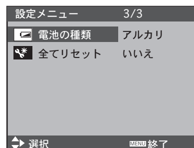
5. SET DISP ボタンを押します。

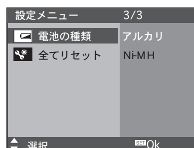
注:

- 初期化操作によって消去された画像は元に戻せません。初期化する前に、内部メモリーに必要なデータが保存されていないことを確認してください。
- 内部メモリーを初期化すると、プロテクトされている画像も含めて、すべての画像が消去されます。
- SDカードが挿入されている場合、上記の操作によって、挿入されているSDカードのみ初期化されます。 内部メモリーは初期化されません。
- この設定は、（動画）モードおよび（プレイバック）モードでも利用可能です。

• 電池の種類を選択する

正確な電池レベルを表示させるために、使用中の電池に合った種類を設定します。





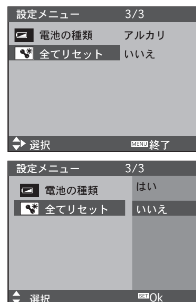
1. 設定メニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、（電池の種類）を選択します。
3. SET/DISP または ボタンを押します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. SET/DISP ボタンを押します。

• 初期設定に戻す

以下の手順によって、すべての設定を簡単に初期設定に戻すことができます。

詳細は、106ページの「初期設定」を参照してください。

1. 設定メニューにアクセスします。



2. 上または下ボタンを押して、（すべてリセット）を選択します。

3. またはボタンを押します。

4. 上または下ボタンを押して、「はい」を選択します。

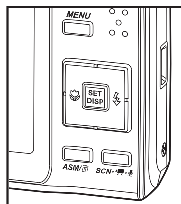
5. ボタンを押します。



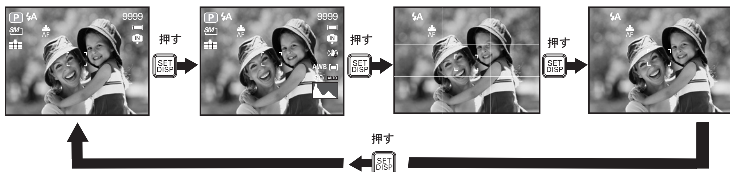
注:
この手順では、以下の設定は変更されません。
- 日時設定
- 言語設定
- TV放送方式設定

• 情報表示をオン/オフする

SET DISP ボタンを押すたびに、LCD画面が次のように切り換わります。



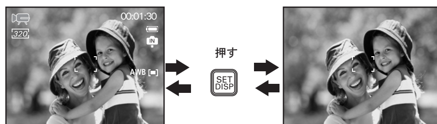
静止画モード



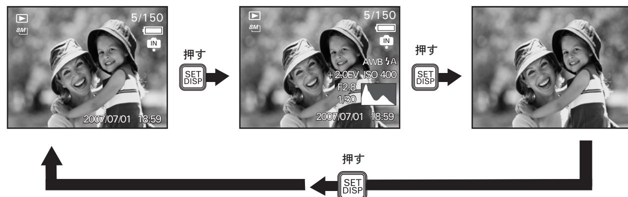
グリッド線について

LCD画面のグリッド線は、LCD画面上で構図を決めるときや被写体の位置を確認したり固定したりする場合に目安として活用してください。

動画モード



プレイバックモード





注:
以下の状況では、LCD表示を変更できません。

- 動画または音声の記録中
- 動画または音声の再生中
- スライドショーの再生中
- サムネイル画像の表示中
- 静止画のトリミング中

3 撮影する

撮影する前に、まずこの注をお読みください。

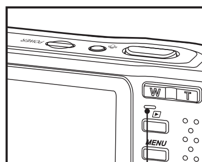
注:
画像の記録中は、電池を取り外さないでください。取り外した場合、現在の画像の保存ができず、さらにカメラの内部メモリーまたはSDカードに保存されている画像が破損する恐れがあります。

• ノーマルモードで撮影する

約80 cm~無限遠で撮影することができます。

注:
カメラの電源をオフにすると、ほとんどの設定は保存されます。次に電源をオンにしたときは、自動的に同じ設定が有効になります。カメラの電源をオンにしたら、設定を確認してください。

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. LCD画面を使用して構図を決めます。
3. シャッターボタンを半押しすると、露出およびピントが検出されます。露出およびピントがあうとLCD画面の焦点マークが緑色にかわり、オートフォーカスLEDが点灯します。（LCD画面の焦点マークが赤色になり、オートフォーカスLEDが点滅したときは、被写体にピントがあっていません。このような時はシャッターボタンを一度離して構図を変え、再度シャッターボタンを半押ししてピントを合わせて直してください。）





 注:

- キャプチャーモードの初期設定は ■（静止画）モードです。
- LCD画面には、撮影中の絞りとシャッター速度が表示されます。
- シャッター速度が遅く、画像がぶれる可能性があるとき、手ぶれ警告アイコン ! がLCD画面に表示されます。このような場合には、手ぶれしないように三脚を使用することをお勧めします。

4. カメラをしっかり持ち、シャッターボタンをゆっくり押して撮影します。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

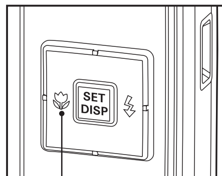


0120-103772
www.polaroid.co.jp

• マクロモードで撮影する

レンズに近い被写体を撮るには、このモードを使用します。

広角＝約15 cm ~1 m
望遠＝約40 cm ~1 m



マクロ



1. カメラを静止画モードに設定します。

2. ボタンを押すと、LCD画面にマクロアイコンが表示されます。

3. 撮影手順はノーマルキャプチャーモードでの撮影と同じです。33ページを参照してください。

• さまざまなシーンモードで撮影する

被写体や撮影条件に適したシーンモードを選択します。

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. SCN ボタンを押して、撮影モード画面を表示します。
3. 上、下、、または を押します。
4. SET DISP ボタンを押します。
5. 撮影手順はノーマルキャプチャーモードでの撮影と同じです。33ページを参照してください。

表示	オプション	説明
P	プログラム	フルオートで撮影します。また、このモードではすべての設定を変更できます。
	動画	動画の録画
	録音	音声の録音
	Qモード	初心者の方でもより容易に撮影することができます。
	ポートレート	背景をぼかして被写体を強調します。
	風景	広い風景を撮影するときに使用します。
	夕日	赤色を強調します。 夕景の撮影に適しています。
	逆光	逆光の被写体を撮影するときに適しています。
	夜景	夜景を背景にして被写体を撮影するのに適しています。
	スポーツ	動きの速い被写体の撮影に適しています。
	パーティー	屋内パーティーでの撮影に適しています。
	雪景色	浜辺や雪景色を撮影するときに使用します。
	キッズ	動き回る子供を撮影するのに適しています。
	キャンドルライト	キャンドルライトの暖かな光を撮影するのに適しています。
	花火	シャッター速度を遅らせて花火などを撮影するのに適しています。
	ナイトポートレート	背景が暗いポートレート撮影に適しています。
	ソフト	肌の色調を美しくし、顔を滑らかに表現します。
	流水	シルクのような滑らかな表現が可能です。
	食べ物	彩度を高め、食べ物をよりおいしそうに見せます。
	建物	被写体の輪郭を強調します。
	文字	白と黒のコントラストを強調します。

• Qモードを使用する

Qモードは、簡素化されたカメラインターフェースを備えています。大きいアイコンと少ない操作によって、特に初心者や初めてデジタルカメラを使用する方にとっては、常に撮影が容易になります。



Qモードでは、以下の基本設定を使うだけで撮影可能です。

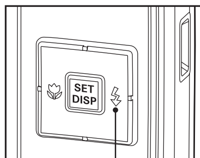
ボタン	フラッシュ＝オート、赤目軽減、常時発光、スローシンクロ、発光禁止
	マクロ＝オフ、オン
	手ぶれ軽減＝オフ、オン
	設定/表示＝情報表示オン、グリッド線、情報表示オフ
メニュー	解像度＝8M、3:2、16:9、6M、4M、2M、VGA
	撮影モード＝オフ、2秒タイマー、10秒タイマー、10秒タイマー（2枚）、連写
	フェイストラッキング＝オフ/オン
	操作音＝オフ、オン
	自動表示＝オフ、3秒、5秒

• フラッシュモードを設定する

フラッシュの範囲
広角＝約50 cm~2.5 m
望遠＝約50 cm~1.5 m

1. カメラを静止画モードに設定します。

2. ⚡ ボタンを押して、フラッシュ設定の中から目的の設定を選択します。（選択したフラッシュ設定に一致した）アイコンがLCD画面に表示されます。





⚡ フラッシュ

このカメラには、5つのフラッシュモードがあります（初期設定はオートフラッシュです）。夜間、屋内、または日陰の屋外で撮影するときはフラッシュを使用してください。

表示	オプション	説明
ϟA	オート	必要に応じてフラッシュが自動的に発光します。通常の撮影に はこの設定を使用します。
ϟ👁	赤目軽減	撮影する前に2、3回フラッシュが発光して、赤目現象を軽減します。
ϟ	常時発光	すべての撮影でフラッシュが発光します。コントラストの強い場所で全面的に光を与える場合、または暗い屋内でこの設定を使用します。
Sϟ	スローシンクロ	周囲の明るさに関係なくフラッシュが発光します。暗い場所で、シャッター速度を遅くしてフラッシュ光の届かない背景をきれいに撮ります。
⊘ϟ	発行禁止	フラッシュは発光しません。 屋外撮影、あるいはフラッシュが禁止または気を散らす恐れがある場所でこの設定を使用します。また窓や鏡のような反射面に向かって撮影するときにも使用します。この設定時に十分な光量がないと、画像が暗くなりすぎてしまいます。

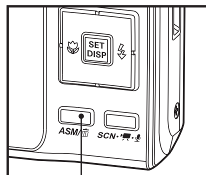

注:
- フラッシュモードは、静止画撮影でのみ使用してください。
- 指でフラッシュを触ったりさえぎったりしないでください。

• ASMモードを設定する

このカメラはマニュアル露出設定機能を持ち、さまざまな撮影条件に応じて、絞り優先モード、シャッター速度優先モード、マニュアル露出モードで撮影することができます。



1. カメラを P （プログラム）モードに設定します。
2. ASMボタンを押してASMモードを選択します。
3. ASMモードを終了するときは、 ボタンを押して撮影モード画面を表示します。.
4. 上、下、 、または ボタンを押して、P（プログラム）を選択します。
5. ボタンを押します。



ASMモード

注:

- ASMモードは P （プログラム）モードでのみ使用することができます。 カメラを P （プログラム）モードにする方法については、33ページを参照してください。

絞り優先モードを使用する

絞り優先モードでは、絞りを設定することができます。シャッター速度はカメラが明るさに応じて適切に選択します。絞り優先モードの主な目的は、被写界深度の調整です。絞り値を大きくすると、背景にもピントがあいます。絞り値を小さくすると、背景をぼかします。

シャッター速度優先モードを使用する

シャッター速度優先モードでは、シャッター速度を設定することができます。絞りはカメラが明るさに応じて適切に選択します。シャッター速度優先モードの主な目的は、シャッター速度を速くして動きの速い被写体を停止しているように撮影することと、シャッター速度を遅くして被写体の動きをぶれで表現することです。シャッター速度を速くすると、動きのある被写体を鮮明に撮影することができます。シャッター速度を遅くすると、被写体の動きを軌跡で表現したり、暗い場所でフラッシュを使用せずに撮影したりすることができます。

マニュアル露出モードを使用する

マニュアル露出モードでは、絞りとシャッター速度の両方を設定することができます。

シャッターボタンを半押しすると、標準露出と選択されている露出の相違が赤く表示されます（最大±2EV）。

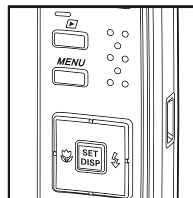
手ぶれ軽減モードを使用する

この機能は、より高いISO感度とより速いシャッター速度で撮影することことにより、手ぶれや被写体ぶれをを軽減します。

この機能を有効にするときは、手ぶれ軽減モードボタンを押します。

• セルフタイマーで撮影する

セルフタイマー機能を使うと、シャッターボタンを押してから2秒後または10秒後に撮影することができます。



1. ボタンを押して、カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押して、メニューを表示させます。
3. または ボタンを押して、（撮影モード）を選択します。
4. 上および下ボタンを押して、メニューオプション内を上下にスクロールします。
5. ボタンを押します。



表示	オプション	説明
オフ	1枚撮影	1枚ずつ撮影します。
	2秒タイマー	2秒の秒読み後に撮影します。
	10秒タイマー	10秒の秒読み後に撮影します。
	10秒タイマー（2枚）	10秒の秒読み後1シャッターで2枚撮影します。
	連写	シャッターボタンを押し続け、4枚まで連続して撮影します。

6. 撮影手順はノーマルキャプチャーモードでの撮影と同じです。33ページを参照してください。


注:

- この機能は、静止画モードでのみ使用可能です。
- セルフタイマー機能を使用するときは、カメラを平坦な場所に置くか、三脚を使用してください。

• 連写

連写モードでは、最大4枚までの連続撮影が可能です。

1. 43ページの選択手順1～ 4 に従います。
2. ⧉ を選択して、[SET DISP] ボタンを押します。
3. 撮影手順はノーマルキャプチャーモードでの撮影と同じです。 33ページを参照してください。

注:

- ⧉（連写）モードでは、フラッシュモードが自動的に発光禁止になります。



• ズーム機能

このカメラには、光学とデジタルのズームがあります。光学ズームは、焦点距離を変更し、その倍率範囲は、1~3倍です。デジタルズームは、最大光学ズーム（3倍）に到達後に作動します。デジタルズーム倍率範囲は、1~4倍です。これらのズーム機能によって、画像の中央部分が拡大され、画像の拡大された部分のみが撮影されます。

注:

- デジタルズームを使うことによって、画像のクオリティが低下する可能性があります。

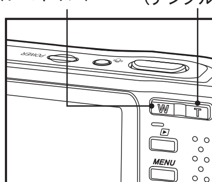
デジタルズームをオン/オフする



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、アイコン （デジタルズーム）を選択します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. SET DISP ボタンを押します。

ズームインおよびズームアウトする

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. T を押して被写体をズームインする、または W ボタンを押して元のズーム状態に戻します。T または W ボタンを押している間、赤い四角形が図のようにズーム状態を示すバー上に表示されます。 バー内の白い四角形がズーム状態を示します。 「T」は「望遠」の略、「W」は「広角」の略です。T ボタンを押し続けると、光学ズームの最大に達したときに、光学ズームからデジタルズームに切り換わります。
3. この状態で撮影することができ、画像を今設定したズーム設定下で再表示できます。 ズーム設定は、撮影後もそのまま残ります。ノーマルサイズで撮影する場合は、W ボタンを使います。





• 画像解像度および画質を設定する

解像度とは、デジタル画像の画素数を意味します。画質は、撮影時に適用するJPEGファイルの圧縮率によって決定します。高解像度および低圧縮率にすることで多くのメモリーを使用しますが、画質はよくなります。通常の画質で小さいサイズの画像は電子メールでの送信が簡単で、高画質で大きいサイズの画像は印刷に向いています。

解像度設定

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（解像度）を選択します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. SET DISP ボタンを押します。



画質設定

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（画質）を選択します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. SET DISP ボタンを押します。



• 測光を設定する

測光設定を変更して撮影できます。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. またはボタンを押して、[+] （測光）を選択します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. SET DISP ボタンを押します。

オプション	説明
[◎]	撮影画面全体からの光量が測定されますが、中央付近の露出値に、より重点が置かれます。
[-]	被写体領域の複数個所からの読取値に基づいて露出が選択されます。
[•]	画像の中央から取られた単一の読取値に基づいて露出が選択されます。

注:
この設定は、（動画）モードでも利用可能です。

• ホワイトバランスを設定する

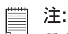
ホワイトバランスを正確に選択することによって、照明のタイプに応じて被写体の色をより自然に作り出すことができます。

1. カメラを静止画モードに設定します。



2. MENU ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、WB（ホワイトバランス）を選択します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. SET DISP ボタンを押します。

オプション	説明
オート	自動調整。 通常の撮影ではこの設定を使用してください。
	晴れた屋外
	曇り
	白熱灯で照らされている屋内など
	蛍光灯に対して調整します。 蛍光灯の緑色を補正します。 フラッシュなしでの蛍光灯下の屋内撮影に適しています。
	より正確に調整する場合、または光源を特定できない場合。選択後にシャッターボタンを押し、任意のホワイトバランスを設定します。

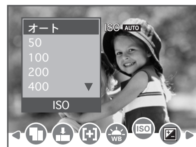


注:
この設定は、（動画）モードでも利用可能です。

• ISO感度を設定する

この機能を使用すれば、さまざまなISO感度を選択することができます。ISO感度は、感光度を指す指標です。ISO値が高くなるほど、カメラが撮影に必要とする光は少なくなるので、より速いシャッター速度またはより小さい絞りで同じ露出が可能になります。デジタルカメラの場合、ISO値を高くすればシャッター速度は速くなりますが、画像にまだらなどのノイズが増えます。

1. カメラを静止画モードに設定します。



2. MENU ボタンを押します。

3. または ボタンを押して、「ISO感度」を選択します。

4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。

5. SET DISP ボタンを押します。

オート	ISO感度は、さまざまな照明や被写体の明るさによって自動的に変更されます。
50/100/200/400/800/1600	同一照明条件では、ISO値が高いほど、シャッター速度は速くなります。


注:

- ISO値を高くすると、画像ノイズが増加します。良好な画像を得るためには、できるだけ低いISO値を使用してください。

• 露出補正を設定する

i834では-2EV~+2EVの範囲で露出を補正がすることができます。この設定を行うことによって、逆光、間接室内照明、暗い背景などの状況で撮影するとき、より良い成果を得ることができます。

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、「露出補正」を選択します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。



5. SET DISP ボタンを押します。

注:

- 薄い色の被写体や逆光の被写体に対しては高いEV値を設定し、濃い色の被写体や晴れた日の屋外撮影に対しては低いEV値を設定することが望ましいです。
- 非常に暗い条件や非常に明るい条件下で撮影するときは、露出補正を実施しても、満足できる成果を得られない場合があります。

• AEB（自動段階露出機能）を設定する

AEB（オートブラケティング＝自動段階露出機能）を使用すれば、適正、アンダー、オーバーという露出の異なる3枚の連続画像を撮影することができます。露出の決定が難しいときなどに使用します。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. またはボタンを押して、「AEB」を選択します。
4. 上または下ボタンを押して、「オン」（または「オフ」）を選択します。
5. SET DISP ボタンを押します。

• ハイライトを設定する

この機能は、背景のピントをわずかにぼかし、被写体を強調します。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. またはボタンを押して、（ハイライト）を選択します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. SET DISP ボタンを押します。

• シャープネスを設定する
シャープネス設定を行うと、被写体の輪郭を強調または柔らかくすることができます。

1. カメラを静止画モードに設定します。

2. MENU ボタンを押します。



3. または ボタンを押して、（シャープネス）を選択します。

4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。

5. SET DISP ボタンを押します。

オプション	説明
	画像の輪郭のコントラストを上げます。ただし記録画像内にノイズが現れる可能性があります。
	画像の輪郭がシャープになります。 印刷に適しています。
	画像の輪郭が柔らかくなり、「ソフトフォーカス」効果を作り出します。

• 効果を設定する

この設定によって、画像の色調および雰囲気全体を調整できます。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. またはボタンを押して、（効果）を選択します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. SET DISP ボタンを押します。

オプション	説明
オフ	画像に効果が全く加えられません。
モノクロ	画像が黒と白に変換されます。
セピア	記録される画像がセピア調で保存されます。
ネガ	元の画像の色が反転し（逆になり）ます。
モザイク	画像にモザイクが加えられます。
赤	画像が赤みをおびます。
緑	画像が緑色をおびます。
青	画像が青みをおびます。

注:
- この設定は、静止画およびプレイバックモードで利用可能です。
- モザイク効果はプレイバックモードでのみ設定できます。

• 日付スタンプ　オン/オフを設定する

以下の手順によって、画像に日付および時刻を表示することができます。

1. カメラを静止画モードに設定します。

2. MENU ボタンを押します。

3. 　または　ボタンを押して、　（日付スタンプ）を選択します。



4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。

オプション	説明
オフ	日付および時刻を画像に表示させません。
日付のみ	日付のみを画像に表示させます。
日付＆時刻	日付と時刻を画像に表示させます。

• フェイストラッキングを設定する
この機能をオンにすると、画面内の主となる被写体の動きを追跡します。

1. カメラを静止画モードに設定します。

2. MENU ボタンを押します。

3. またはボタンを押して、（フェイストラッキング）を選択します。



4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。

注:
- シャッターボタンを半押しして四角形の焦点マークが緑色になれば、ピントがあっています。
- フェイストラッキングはArcsoftのテクノロジーを使用しています。
- 撮影環境によっては、フェイストラッキングの機能が制限される場合があります。

• AF補助光を設定する

AF補助光を使用するかどうかを設定することができます。AF補助光をオンに設定するとカメラがAF補助光を発光し、被写体にピントをあわせやすくします。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. またはボタンを押して、（AF補助光）を選択します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。

オプション	説明
オフ	撮影時にAF補助光を発光しません。
オート	暗い撮影条件でシャッターボタンを半押しするとAF補助光が自動的に発光します。

• 動画を撮影する

動画モードを使用して、動画を音声付きで録画できます。録画中、電源/オートフォーカスLEDが点滅し、録画可能時間が秒単位で表示されます。

1. カメラを 動画モードに設定します。（17ページを参照してください。）



注:
アイコンがLCD画面に表示され、動画モードが作動していることが示されます。



2. LCD画面を使用して被写体の構図を決めます。
3. シャッターボタンを押して、録画を開始します。
4. 上ボタンを押すと一時停止します。
5. 再度シャッターボタンを押し、録画を停止します。 または現在のメモリーがいっぱいになると、録画は停止します。
6. **W** または **T** ボタンを押して、被写体をズームインまたはズームアウトできます。



注:
- デジタルズーム機能は、（動画）モードでは利用できません。
- ズームボタンを押している間、音声を録音することはできません。

- 動画解像度を設定する

1. カメラを （動画モード）に設定します。



2. MENU ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、 （動画解像度）を選択します。
4. SET DISP ボタンを押します。
5. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
6. SET DISP ボタンを押します。

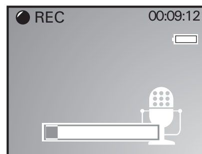
注:
16:9 はTVで再生するのに適しています。
640 はTVで再生するのに適しています。
320 は初期設定で、パソコンで再生するのに適しています。

5 音声を録音する

• 音声を録音する

1. カメラを 🎙（録音モード）に設定します。（17ページを参照してください。）
2. シャッターボタンを押して、録音を開始します。
3. 再度シャッターボタンを押して、録音を停止させます。 または現在のメモリーがいっぱいになると、録音が停止します。





• 画像にボイスメモを録音する

1. カメラを ▶ プレイバックモードに設定します。



2. ⚘ または ⚡ ボタンを押して、ボイスメモを加える画像を選択します。

3. MENU ボタンを押します。



4. ⚘ または ⚡ ボタンを押して、🎙 （ボイスメモ）を選択します。

5. SET DISP ボタンを押します。



6. SET DISP ボタンを押して、録音を開始します。

7. 再度 SET DISP ボタン押して、録音を停止します



注:
- ボイスメモは、動画またはプロテクトされている画像には加えることができません。
- 画像を消去することによってのみ、ボイスメモを消去できます。
- ボイスメモは、30秒を超えて録音できません。


注:
画像を回転したり、サイズを変更したりした場合、画像は自動的に新しいファイルとして保存されます。画像を編集する前に、メモリーが十分残っていることを確認してください。



• 画像を表示する

1. カメラを ▶ プレイバックモードに設定します。

2. ❀ および ⚡ ボタンを使用して、撮影した画像を再生します。

• 画像を拡大、トリミングする



1. カメラを ▶ プレイバックモードに設定します。

2. ❀ および ⚡ ボタンを使用して、画像を選択します。

3. T を押すと、選択済み画像を拡大できます。

4. 上、下、❀、または ⚡ ボタンを押すと、拡大した画像をスクロールできます。

5. W ボタンを押すと、拡大された画像が元の画像に戻ります。

6. SET DISP ボタンを押して、トリミングを設定します。

7. 再度 SET DISP ボタン押して、トリミング画像を新しいファイルとして保存します。

• 画像を回転する
表示している画像をLCD画面上で回転させることができます。

1. カメラを プレイバックモードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（回転）を選択します。
4. ボタンを押します。
5. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
6. ボタンを押します。





注:
• 回転済み画像は、新しいファイルとして保存されます。

• 効果を変更する

1. カメラを ▶ プレイバックモードに設定します。



2. MENU ボタンを押します。
3. ♥ または ⚡ ボタンを押して、(効果)を選択します。
4. SET DISP ボタンを押します。



5. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
6. SET DISP ボタンを押します。

注:
- 編集済み画像は、新しいファイルとして保存されます。

• 画像サイズを変更する

大きいサイズの画像を小さいサイズに変更することができます。

1. カメラを ▶ プレイバックモードに設定します。



2. MENU ボタンを押します。
3. ♥ または ⚡ ボタンを押して、 (サイズ調整)を選択します。
4. SET DISP ボタンを押します。

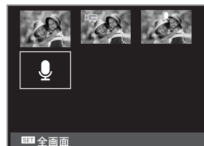


5. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
6. SET DISP ボタンを押します。

注:
- サイズ変更後の画像は、新しいファイルとして保存されます。
- 大きいサイズの画像のみ、小さい画像に変更することができます。

• 画像と動画ファイルをサムネイル表示する

サムネイル機能を使えば、LCD画面上で最高9つの画像および動画クリップファイルを同時に見ることができます。



1. カメラを ▶ プレイバックモードに設定します。
2. W ボタンを押すと、最高9つのサムネイルファイルがLCD画面上に表示されます。
3. 上、下、🌷、または ⚡ ボタンを押して、サムネイルファイルを選択します。
4. T または SET DISP ボタンを押して、ファイルを全画面表示にします。

• スライドショーで表示する

スライドショー機能によって、現在メモリー内に保存されているすべての画像および動画クリップをLCD画面上で順次見ることができます。



1. カメラを ▶ プレイバックモードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. 🌷 または ⚡ ボタンを押して、▶ （スライドショー）を選択します。
4. SET DISP ボタンを押します。

スライドショー時間間隔を設定する



5. アイコン が、現在の選択になります。
6. または ボタンを押して、各ファイルの表示時間を選択します。

スライドショー効果を設定する

7. 下ボタンを押して、アイコンを選択します。
8. または ボタンを押して、表示のスライドショー効果（画面の切り替わりかた）を選択します。

リピートオン/オフを設定する

9. 下ボタンを押して、 アイコンを選択します。
10. または ボタンを押して、目的の設定を選択します。

スライドショーを表示する

11. 下ボタンを押して、「スタート」を選択します。
12. SET DISP ボタンを押すと、スライドショーが開始します。
13. SET DISP ボタンを押すと、スライドショーが一時停止します。

14. MENU ボタンを押すと、スライドショーが停止します。

スライドショーは、電源が供給されている限り表示され続けます。

注:
この機能は、動画および音声の再生には利用できません。

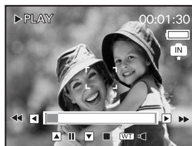
• 動画を再生する

1. カメラを ▶ プレイバックモードに設定します。
2. ✿ および ⚡ ボタンを押して、再生する動画を選択します。
3. 上ボタンを押して、動画の再生を開始します。
4. 再度上ボタンを押すと、一時停止します。

一時停止中にシャッターボタンを押すと、LCDに表示されている画像を静止画ファイルとして取り込むことができます。（新しいファイルが作成されます。）

5. 下ボタンを押すと、再生を停止します。

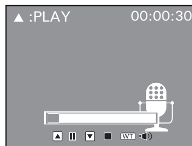




• 音声を再生する

1. カメラを ▶ プレイバックモードに設定します。
2. ✿ および ⚡ ボタンを押して、再生する音声を選択します。
3. 上ボタンを押して、音声の再生を開始します。
4. 再度上ボタンを押すと、一時停止します。
5. 下ボタンを押すと、再生を停止します。





• ボイスメモを再生する

1. カメラをプレイバックモードに設定します。

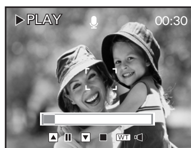
2. ⚘ および ⚡ ボタンを押して、再生するボイスメモを録音した画像を選択します。

3. 上ボタンを押して、ボイスメモの再生を開始します。

4. 再度上ボタンを押すと、一時停止します。

5. 下ボタンを押すと、再生を停止します。





• 画像、動画、音声をプロテクト/解除する



1. カメラをプレイバックモードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. 上 または 下 ボタンを押して、(プロテクト) を選択します。
4. SET DISP ボタンを押します。
5. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
6. SET DISP ボタンを押します。

一枚　選択した画像、動画、または音声をプロテクトします。

すべてロック　現在のメモリー内のすべての画像、動画、および音声をプロテクトします。

すべてロック解除
現在のメモリー内のプロテクトされているすべての画像、動画、および音声クリップのプロテクトを解除します。

単一の画像/動画/音声ファイルをプロテクト/解除する



5. 「一枚」を選択して、SET DISP ボタンを押します。
6. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
7. 上 または 下 ボタンを押して、別の画像、動画、または音声を選択してプロテクト/解除します。

すべての画像、動画、および音声をプロテクトする

5. 「すべてロック」を選択して、SET/DISP ボタンを押します。



6. SET/DISP ボタンを押します。

すべての画像、動画、および音声のプロテクトを解除する

5. 「すべてロック解除」を選択して、SET/DISP ボタンを押します。



6. SET/DISP ボタンを押します。

注:
- プロテクトされたファイルを表示すると、LCD画面上に O‑π が表示されます。
- プロテクトされたファイルは消去できません。消去する前にプロテクトを解除してください。
- 内部メモリーまたはSDカードを初期化すると、プロテクトされたファイルを含むすべてのファイルが消去されます。

• 画像、動画、音声を消去する

1. カメラをプレイバックモードに設定します。
2. MENU ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、 （画像消去）を選択します。
4. SET DISP ボタンを押します 。
5. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
6. SET DISP ボタンを押します 。



単一の画像、動画、または音声を消去する

5. 「一枚」を選択して、 SET DISP ボタンを押します。
6. または ボタンを押して、消去する画像、動画、または音声を選択します。
7. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
8. SET DISP ボタンを押します。



注:
ASM/ ボタンを押しても、単一のファイルを削除することができます。

すべての画像、動画、または音声を消去する

5. 「すべて」を選択して、 SET DISP ボタンを押します。
6. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します 。
7. SET DISP ボタンを押します

一枚	選択されたプロテクトされていないファイルを削除します。
すべて	現在のメモリー内にあるプロテクトされていないファイルすべてを削除します。

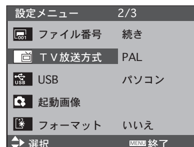
注:
- プロテクトされたファイルは、消去できません。消去する前にプロテクトを解除してください。
- 消去されたすべての画像および動画は、元に戻すことができません。

• 画像、動画をTVで見る

ビデオ出力システムを設定する

ビデオ出力信号（NTSCまたはPAL）は、さまざまな信号システムに対応できるように切り換えができます。たとえば、米国、カナダ、台湾、日本など向けはNTSC、そして欧州、アジア（台湾以外）などはPALです。

以下の手順よって、ビデオ出力システムを変更できます。





1. 設定メニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、（TV放送方式）を選択します。
3. SET/DISP または ϟ ボタンを押します。
4. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. SET/DISP ボタンを押します。
6. MENU ボタンを押してメニューを終了します。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

7 プリント設定

• PictBridgeについて

PictBridgeは、PictBridge対応デジタルスチルカメラからPictBridge互換プリンターに、画像編集ソフトウェアまたはコンピュータを使うことなく、直接画像をプリントできる規格です。

プリント手順

1．カメラおよびプリンターを準備します。

カメラ	プリントする前に電池レベルが十分であることを確認します。
プリンター	プリンターに同梱のユーザーガイドを参照して、必要な準備（用紙、インクカセット、カートリッジなど）をします。

カメラおよびプリンターの電源を入れます。

2．PictBridgeモードを選択します。

設定メニューにアクセスして、USBポートを有効にします。詳細については、73ページを参照してください。

3．カメラをプリンターに接続します。

詳細については、74ページの「カメラ/プリンターの接続」を参照してください。

4．プリント設定を選択します。

カメラの機能およびボタンを使用して、プリント設定を選択します。詳細については、75ページを参照してください。

5．プリント

SET DISP を押して、プリントを開始します。

プリントを中止する



MENU ボタンを押して、プリントジョブのプリントを中止します。プリントが停止され、用紙が排出されます。

プリントエラー

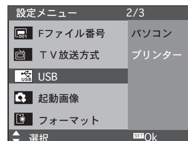


プリント中またはプリント前に、何らかの理由でエラーが発生した場合、MENU ボタンを押して終了し、プリント設定を再設定します。



注:
- 問題の解決には、プリンターのユーザーガイドを参照してください。問題が解決すれば、プリントを再開できます。

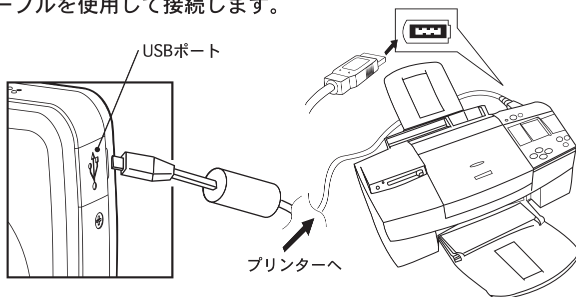
PictBridgeモードを選択する



1. カメラの電源をオンにします。
2. 設定メニューにアクセスします。
3. 上または下ボタンを押して、（USB）を選択します。
4. SET DISP ボタンを押します。
5. 上または下ボタンを押して、「プリンター」を選択します。
6. SET DISP ボタンを押して選択を確認し、MENU を押して終了します。

カメラ/プリンターの接続

USBケーブルを使用して接続します。



1. USBケーブルの •⇠ マークの付いた方を、プリンターの •⇠ マークの付いた端子に差し込みます。USB端子の位置は、プリンターによって異なります。
2. USBケーブルのもう一方を、カメラのUSBポートに差し込みます。





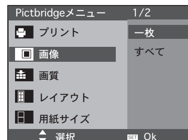
注:

- プリンターに正しく接続すると、LCD画面に「接続中...」と表示されます。
- USB設定でプリンターを選択するまでは、USBケーブルをカメラおよびプリンターに接続しないでください。

プリント画像を選択する

1. PictBridgeメニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. SET/DISP ボタンを押します。

以下のオプションが使用可能です。



一枚	カメラの内部メモリーまたはSDカード内の選択された画像を、指定の設定に従ってプリントします
すべて	カメラの内部メモリーまたはSDカード内のすべての画像を、指定の設定に従ってプリントします。

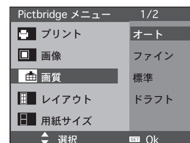
注:
- プリント設定は、画像に対してのみ設定されます。プリントの前には、メモリー内に画像以外の動画または他のファイルがないことを確認してください。
- これらのプリントオプションに対応していないプリンターもあります。 使用可能なオプションについては、プリンターのユーザーガイドを参照してください。

画像を一枚ずつ選択して指定する場合、 または ボタンを押して画像を選択し、 または ボタンを押してプリント枚数を設定します。



注:
設定できるプリント枚数は、1枚~30枚です。

プリント画質を選択する



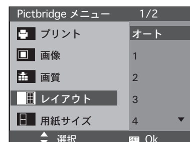
1. PictBridgeメニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. SET DISP ボタンを押します。

以下の画質設定が可能です：オート、ファイン、標準、ドラフト

オート　プリンターの設定に従います。設定は、プリンターの機種によって異なります。

プリントレイアウトを選択する

1. PictBridgeメニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. [SET DISP] ボタンを押します。

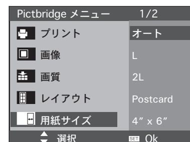


下記のレイアウト設定が可能です：オート、1、2、3、4、5...250、フル

オート　プリンターの設定に従います。設定は、プリンターの機種によって異なります。
フル　選択された用紙にフルサイズでプリントします。
1,2...250　1枚にプリントされる画像の数を指定します。

用紙サイズを選択する

1. PictBridgeメニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. [SET DISP] ボタンを押します。

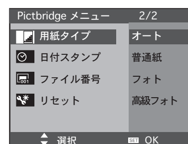


以下の用紙サイズが利用可能です：オート*/L/2L/はがき/カードサイズ/100x150(mm)/4" x6" /8" x10" /レター/11" x17" /A0...A9/B0...B9/ロール (L)/ロール (2L)/ロール (4")/ロール (A4)

オート　プリンターの設定に従います。用紙サイズは、プリンターの機種によって異なります。

用紙タイプを選択する

1. PictBridgeメニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. SET/DISP ボタンを押します。

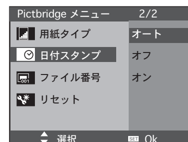


以下の用紙タイプが利用可能です。
オート、普通紙、フォト、高級フォト

オート　プリンターの設定に従います。設定は、プリンターの機種によって異なります。

日付スタンプ　オン/オフを設定する

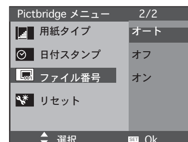
1. PictBridgeメニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. SET/DISP ボタンを押します。



オート　プリント設定は、プリンターの機種によって異なります。
オン　日付スタンプを画像に加えてプリントします。
オフ　日付スタンプなしでプリントします。

ファイル番号プリントの オン/オフ

1. PictBridgeメニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. SET/DISP ボタンを押します。



オート　プリンターの設定に従います。設定は、プリンターの機種によって異なります。
オン　ファイル名をプリント画像に加えます。
オフ　ファイル名なしでプリントします。

• 初期設定に戻す

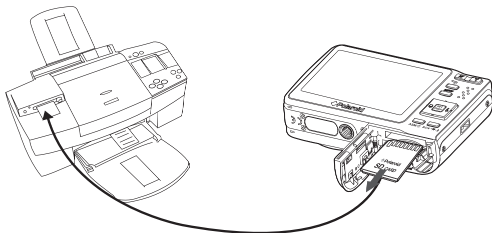

注:
PictBridgeメニューで「リセット」設定を選択すると、すべてのプリント設定が初期設定値に戻ります。



1. PictBridgeメニューにアクセスします。
2. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. SET DISP ボタンを押します。

標準	プリンターの設定に従います。設定は、プリンターの機種によって異なります。
インデックス	サムネイル画像として画像をプリントします。
DPOF	プリント設定は、DPOF形式によります。

• DPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）について
DPOFは、「Digital Print Order Format（デジタルプリントオーダーフォーマット）」の略であり、メモリーカード、またはデジタルカメラ画像をプリントする他のメディアに、何枚の画像をプリントするかを記録するための形式です。 DPOF対応プリンターまたはプリント専門店で、カードに記録されているファイル名およびプリント枚数の設定に従って、メモリーカードの画像をプリントできます。
このカメラは、LCD画面上で画像を見て画像を選択してください。ファイル内容を見ずに、ファイル名で画像を指定しないでください。



重要!
DPOFプリント設定は、SDカード上の画像のみに対して設定することができ、カメラの内蔵メモリー内の画像に対して設定することはできません。

DPOFを設定する

1. SDカードをカメラに差し込みます。
2. カメラの電源をオンにします。
3. カメラをプレイバックモードに設定します。
4. MENU ボタンを押します。
5. マクロ または フラッシュ ボタンを押して、DPOFを選択します。
6. SET/DISP ボタンを押します。
7. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。





一枚	メモリーカード内の選択された画像を、最高30枚までプリントできます。
すべて	メモリーカード内のすべての画像を、ひとつの画像につき最高30枚までプリントできます。
リセット	すべてのDPOF設定を解除します。



8. SET/DISP ボタンを押します。
9. マクロ または フラッシュ ボタンを押して、設定する画像を選択します。

(7.で「すべて」を選択した場合、上記8.、9.の操作は必要ありません。)

10. MENU ボタンを押します。
11. マクロ または フラッシュ ボタンを押して、プリント枚数を選択します。



12. SET/DISP ボタンを押すと、DPOF設定が有効になります。LCD画面上に が表示されます。

この状態では日付スタンプ設定がオンになっており、日付がプリントされます。日付をプリントしない場合は、12.の操作の前に、枚数設定の下の日付スタンプ設定で「いいえ」を選択してください。

13. MENU ボタンを押して、設定を完了します。

14.カメラの電源をオフにします。

15.カメラからSDカードを取り外して、プリンターのカードスロットに差し込みます。カードスロットの位置は、プリンターの機種によって異なります。

注:
SDカードを差し込んだり、取り外したりする前には、必ずカメラの電源を切ってください。

16.プリンターのプリントボタンを押して、プリントを開始します。

困ったときは?

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

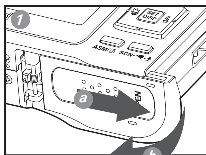
• SDカードの使いかた
カメラは、画像および動画を保存するためにフラッシュメモリーを内蔵しています。SDカード（最大2GB、SDHC使用時は最大4GB）を使用するとメモリーを拡張することができます。 カメラは、SDカードが差し込まれているかどうかを検知し、自動的に画像および動画を保存します。 ただし、SDカードがカメラに差し込まれている場合は、内蔵フラッシュメモリーに画像や動画を保存することはできません。保存容量については、101~104ページを参照してください。

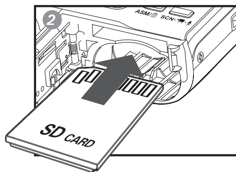
メモリーカード注意事項:

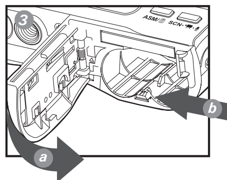
1. このカメラには、SD/SDHCカードのみを使用します。
2. 帯電、電気ノイズ、および他の現象によって、データの破壊や消失さえ発生する可能性があります。重要なデータは、常に他の媒体（MOディスク、パソコンのハードディスクなど）に確実にバックアップを取ってください。
3. SDカードが異常動作をはじめた場合、SDカードをフォーマットすることによって正常に戻すことができます。家やオフィスから遠く離れた場所でカメラを使用する場合は、常に複数のSDカードを携帯することをお勧めします。
4. SDカードを最初に使うとき、または使用中のSDカードで画像が異常になっていると思われるときは、常にSDカードをフォーマットすることをお勧めします。SDカードを他のデジタルカメラまたは他の機器で使用した後は、必ずSDカードをフォーマットしてください。


重要!
- SDカードを差し込んだり、取り外したりする前には、必ずカメラの電源を切ってください。
- SDカードを差し込むとき、カードの向きが正しいことを確認してください。SDカードを差し込むときに抵抗を感じたら、スロットに無理やり押し込まないようにしてください。
- SDカードに付いている書き込み禁止タブをロックすると、不注意によるファイル消去を防ぐことができます。しかし、SDカードに新しいファイルを記録したり、SDカードをフォーマットしたり、SDカード内のファイルを消去したりするときは、書き込み禁止タブのロックを解除しなければなりません。
- SDカードに含まれているファイルが他のカメラによって記録された場合、そのファイルがi834カメラと競合する可能性があります。 SDカードをi834カメラに差し込んだ場合、SDカードに記録されている既存の貴重なデータが破壊されたり、消失したりする恐れがあります。 i834カメラには、新しいSDカードまたはフォーマットされたSDカードを使用することをお勧めします。不適切な操作によるSDカード内の貴重なデータまたはファイルの消失、または破損について当社は保証いたしかねます。

SDカードを差し込む
1. カメラの電源をオフにします。
2. 図のように電池/SDカードカバーを外側に押して開きます。
3. SDカードを図の向きで差し込んで、正しい位置に差し込まれていることを確認します。
4. 電池/SDカードカバーを押し下げてから、内側にスライドさせて閉じます。





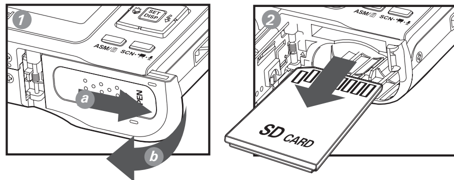


SDカードがカメラに差し込まれると、アイコンがLCD画面上に表示されます。

SDカードを取り外す

SDカードを取り外すには、カメラの電源をオフにして、SDカードカバーを開きます。

SDカードをそっと押して、手を放します。SDカードがスロットから出てきます。



重要!

- カメラのSDカードスロットには、SDカード以外のものは決して差し込まないでください。異物を差し込むと、カメラやSDカードが損傷を受ける可能性があります。
- 水または異物がSDカードスロットに入った場合、直ちにカメラの電源をオフにし、電池を外してから、最寄りの販売店またはサービスセンターにご相談ください。
- カメラの電源がオンのときは、決してカメラからSDカードを取り外さないでください。SDカードを取り出した場合、画像または動画の記録機能が作動しなくなり、SDカードが損傷する場合もあります。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

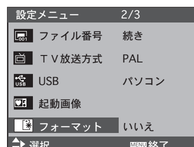


0120-103772
www.polaroid.co.jp

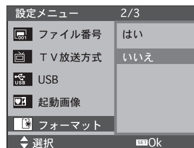
• SDカードをフォーマットする

SDカードをフォーマットすると、SDカードに保存されているすべてのデータが消去されます（プロテクトされているデータも消去されます）。フォーマット中にSDカードを取り外さないでください。SDカードが損傷を受ける可能性があります。

1. SDカードをカメラに差し込みます。
2. カメラの電源をオンにします。
3. 設定メニューにアクセスします。
4. 上または下ボタンを押して、（フォーマット）を選択します。



5. SET/DISP ボタンを押します。
6. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
7. SET/DISP ボタンを押します。



重要!

- 別のカメラやパソコン、または他の機器でフォーマットされたSDカードは、正しく作動しない場合があります。SDカードは、i834カメラでフォーマットすることをお勧めします。
- フォーマットによって消去されたデータを元に戻すことはできません。フォーマットする前に、SDカードに必要なデータが保存されていないことを確認してください。

• 画像、動画、音声をSDカードにコピーする
この操作によって、内部メモリーに保存されている画像、動画、音声をSDカードにコピーすることができます。



1. SDカードをカメラに差し込みます。
2. カメラの電源をオンにします。
3. カメラをプレイバックモードに設定します。
4. MENU ボタンを押します。
5. または ボタンを押して、（カードへコピー）を選択します。
6. SET DISP ボタンを押します。
7. 上または下ボタンを押して、設定する項目を選択します。
8. SET DISP ボタンを押します。



一枚　　選択された画像または動画をコピーします。
全て　　現在のメモリー内のすべてのファイルをコピーします。

単一ファイルをコピーする

9. または ボタンを押して、画像、動画、または音声を選択します。
10. SET DISP ボタンを押します。



すべてのファイルをコピーする

9. SET DISP ボタンを押します。


注:
カメラにSDカードを差し込んだ場合、内部メモリーよりSDカードが優先されます。選択された画像または動画は、内部メモリーからSDカードへのコピーのみ可能です。

• ソフトウェアをインストールする

Windows®ユーザー: **PC**


重要!

- ドライバおよびソフトウェアをインストール前に、必要なデータはすべてバックアップをとってください。
- CD-ROMは、Windows OSで検証済みですので、Windows OSを使用することをお勧めします。
- ソフトウェアをインストールした後、パソコンを再起動してください。
- ソフトウェアをインストールする方法が分からない場合は、最初にCD内の「ReadMe」ファイルを読んでください。


重要!（Windows®98SEの場合）
Windows®98SEの場合、大容量記憶機能用デジタルカメラドライバをインストールする必要があります。


重要!（Windows®Me、2000、XPおよびVistaの場合）
カメラを直接接続して、画像および動画を転送して再生することができます。


重要!
パソコンで動画を見るときは、より高性能な画像および音声を楽しむために、DirectX ver.9.0以上をインストールすることをお勧めします。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

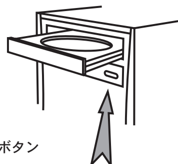


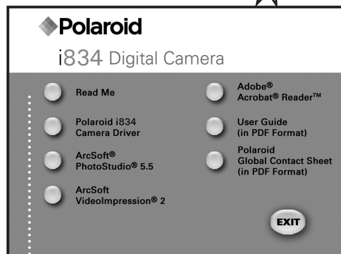
0120-103772
www.polaroid.co.jp

1. インストールを始める前に、パソコン上で開かれているすべてのアプリケーションを閉じます。
2. 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
3. CDユーザーインタフェース画面が自動的に起動します。
4. マウスを使用して、各ソフトウェアインタフェースボタンを順次クリックし、画面上の指示に従います。



注:
CD-ROMを挿入しても画面が表示されない場合は、デスクトップ上の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして、CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックすることで、画面を表示することができます。





Macintoshユーザー

Mac

1. インストールを始める前に、パソコン上で開かれているすべてのアプリケーションを閉じます。
2. 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
3. CD-ROMアイコン「Polaroid」をダブルクリックします。
4. 含まれているソフトウェアをインストールします。

• 付属のソフトウェア

i834ソフトウェアCDには、以下のソフトウェアが含まれています。

Polaroid i834 Camera Driverプラグアンドプレイ・リムーバブルディスク
使いやすく、ただカメラをパソコンに接続するだけで、リムーバブルディスクとして使用できます。

ArcSoft® PhotoStudio®画像編集用ソフトウェア

ArcSoft® PhotoStudio®は、デジタル画像を修正、プリント、またはクリエイトするために必要なすべてを搭載した、使いやすく強力な画像編集ソフトウェアです。このプログラムによって、パソコン上の画像に素早くアクセスすることができ、赤目軽減や別の画像への被写体の複製などが容易にできます。特殊効果を加えたり、カード、カレンダー、フレーム、および幻想的なテンプレートに特殊効果を配置したりできます。ArcSoft® PhotoStudio®は、幅広くさまざまなプリントオプションも備えています。

ArcSoft VideoImpression® 2動画制作ソフトウェア

ArcSoft VideoImpression® は、使いやすい動画編集ソフトウェアプログラムです。
このプログラムによって、既存の動画および画像ファイルを使って、新しい動画を作成したり編集したりすることができるので、家庭、職場、およびWeb用のデスクトップ動画プレゼンテーションができます。

Adobe® Acrobat® Reader™ PDFファイル読み込みソフトウェア

Adobe® Acrobat® Reader™によって、すべての主要なパソコンでPDFファイルを閲覧、およびプリントできます。また、PDFファイルを添付してオンラインで送信することもできます。

• パソコンの動作環境

画像転送および編集の本来の性能を発揮させるため、以下の環境を推奨します。

Windows®ユーザー: **PC**

- Microsoft® Windows® 98SE、Me、2000、XP、またはVistaに互換
- Pentium(R) III 450MHzまたは同等以上のCPU
- USBポート
- 128MB 以上のRAM（256MB以上推奨）
- DirectX 9.0以上
- 500MBのハードディスク空き容量
- High color（16Bit）以上のディスプレイ
- CD-ROMドライブ
- 標準マウスおよびキーボード
- ステレオスピーカー

Macintoshユーザー: **Mac**

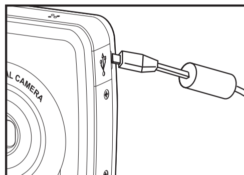
- Mac® OS Ver. 9.2~X
- PowerMac G3以上のCPU
- USBポート
- 128MB 以上のRAM（256MB以上推奨）
- 500MBのハードディスク空き容量
- High color（16Bit）以上のディスプレイ
- CD-ROMドライブ
- 標準マウスおよびキーボード
- ステレオスピーカー

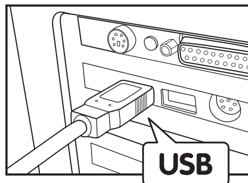
• ファイルを転送するまえに


重要!- Windows® ユーザー用
カメラをパソコンに接続する前に、同梱のCD-ROMからソフトウェアがインストール済みであることを確認してください。「9　パソコンにソフトウェアをインストールする」を参照してください。

• パソコンに接続する

カメラをパソコンに直接接続します。





1. カメラの電源をオンにします。
2. USBケーブルの •⊂→マークの付いた方を、パソコンの •⊂→マークの付いた端子に差し込みます。
3. USBケーブルのもう一方を、カメラのUSBポートに差し込みます。
4. パソコンに、「新しいハードウエアが見つかりました」と表示されます。
5. カメラがリムーバブルディスクドライブとして、自動的にパソコンに認識されます。

• 画像、動画をパソコンに転送する

Windows®ユーザー: **PC**


注:
画像および動画を任意のモードで転送できます。

1. カメラの電源をオンにします。
2. USBケーブルを使って、カメラをパソコンに接続します。
3. パソコンのデスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックすると、「リムーバブルディスク」ドライブが表示されます。
4. 「リムーバブルディスク」をダブルクリック→「DCIM」をダブルクリック→「DCIM」の下の任意のディレクトリーフォルダーをダブルクリックします。
5. すべての画像、動画、および音声は、ディレクトリーフォルダー内にあります。画像、動画、および音声をハイライトし、任意のフォルダーへドラッグします。サブフォルダーを作ってグループ分けをすることができます。 またArcSoftソフトウェアを使用して、画像、動画、または音声の編集および管理をすることもできます。

Macintoshユーザー: **Mac**


注:
Macユーザーの場合、カメラをパソコンに直接接続します。　ドライバのインストールは必要ありません。

1. カメラの電源をオンにします。
2. カメラをプレイバックモードに設定します。
3. USBケーブルを使ってカメラをMacに接続すると、自動的にマスストレージドライブとして認識されます。
「名称未設定」という名前のマスストレージドライブが自動的に作成されます。


注:
このドライブ名は、Mac OSのバージョンによって異なります。

4. フォルダー「名称未設定」をダブルクリックして、サブフォルダー「DCIM」を開きます。
5. フォルダー「DCIM」をダブルクリックして、その中の任意のサブフォルダーを開きます。
6. 任意の画像および動画をハードディスクにコピーします。

11 トラブルシューティング

問題が起きたり、困ったときにお役立てください。
問題が解決しない場合は、サービスセンターにお問い合わせください。

サービスセンターについては、「12 ヘルプ」を参照してください。

現象	原因	対策
「Polaroid i834カメラドライバ」をインストール中に、エラーメッセージが出る。	「Polaroid　i834カメラドライバ」が読み込まれていない。	他のすべてのアプリケーションを閉じて、ドライバを再インストールしてください。
		BIOS内のUSBが有効になっているかチェックしてください。BIOS内のUSBを有効にするには、Polaroidのウェブサイトを参照してください。
画像をパソコンにアップロードできない。	接続が間違っている。	すべてのケーブルが確実に接続されているかチェックしてください。
	カメラのドライバがインストールされていない。	Windows® 98SE用のカメラドライバをインストールしてください。
「Polaroid i834カメラドライバ」を実行できない。	他のカメラドライバまたは取り込み機器と競合している。	パソコンに別のカメラをインストールしている場合は、そのカメラおよびそのカメラのドライバを完全にシステムから削除して、競合を防いでください。
CDインストールウイザードが起動しない。	自動インストールファイルのスイッチがOFFになっているか、CD-ROMが接続されていない。	*Windows® 98SE/Meユーザー パソコンのデスクトップにある 「マイコンピュータ」を右クリックして、 「プロパティ」をクリックします。 「デバイスマネージャ」を選択して、 「CD-ROM」をダブルクリックし、CD-R（通常、製造元名）をダブルクリックします。 「設定」をクリックして、 「自動挿入通知機能」および「切断」の両方がチェックされていることを確認します。 設定を変更すると、パソコンを再起動するか聞かれるので、「はい」をクリックします。. *Windows® XPユーザー パソコンのデスクトップにある 「マイコンピュータ」をダブルクリックします。 「CDドライブ」を右クリックして「プロパティ」を選択し、 「オートプレイ」をクリックします。 「アクションを選択するために毎回プロンプトを表示する」がチェックされていることを確認します。 「OK」をクリックして終了します。 *Windows® Vistaユーザー 「コントロールパネル→ハードウエアおよびサウンド→オートプレイ」と進み、「ソフトウェアおよびゲーム」を「プログラムのインストールまたは実行」、または「毎回確認する」に設定します。 「保存」ボタンをクリックして終了します。

現象	原因	対策
画像がTVに表示されない。	ビデオケーブルが正しく接続されていない。	ビデオケーブルがTVの「ビデオ入力」端子に接続されていることを確認してください。
動画（AVI）ファイルが再生できない。	DirectXのバージョンが9.0以前。	DirectX 9.0以上をインストールしてください。詳細については、http://www.microsoft.com/japan/windows/directx/default.mspx　を参照してください。
Windows®がカメラを検出し、適切に作動しているが、リムーバブルディスクドライブの文字が作成されていない。	リムーバブルディスクのネットワークドライブが壊れている。	壊れたネットワークドライブを切断して、カメラ用のドライブの文字を割りあててください。
電源ボタンを押してもカメラが作動しない。	電池の電力が不十分。 電池が入っていない。	電池を交換してください。 電池を入れてください。
カメラの電源をオンにできない。	電池の向きが正しくない。 または、 電池が消耗しています。	電池を正しい向きにしてください。 または、 電池を交換してください。
カメラの電源が突然オフになる。	省電力機能が作動した。 または、 電池が消耗しています。	カメラの電源をオンにしてください。 または、 電池を交換してください。
シャッターボタンを押しても、画像が記録されない。	カメラの電源がオフになっている。 または、 フラッシュの充電中。 または、 メモリーに空きがない。	カメラの電源をオンにしてください。 または、 フラッシュの充電が終わるまで待ってください。 または、 不要な画像を消去するか、別のメモリーカードを使用してください。
セルフタイマーの秒読み中に、カメラの電源がオフになる。	電池が消耗しています。	電池を交換してください。
LCD画面の画像がぼけている。	遠方の被写体に対して、マクロモードを使用している。 または、 近接の被写体に対して、静止画モードを使用している。	カメラを静止画モードに設定します。 または、 近距離での撮影ではマクロモードを使用してください。 広角　約0.1 m~約0.8 m 望遠　約0.09 m~約0.8 m
記録した画像がメモリーに保存されていない。	保存が完了する前に、メモリーカードを取り外した。	保存が完了するまで、メモリーカードを取り外さないでください。

現象	原因	対策
表示した画像の色が、撮影時にLCD画面に表示されたものと違う。	日光または他の光源からの光が、撮影中にレンズに入り込んだ。	日光がレンズに入らないような位置で撮影してください。
画像が表示されない。	他のカメラで記録されたDCF規格に準拠していない画像が入ったSDカードが、カメラに挿入されている。	このカメラは、他のデジタルカメラで使用されたSDカードに記録された、DCF規格に準拠していない画像を表示することはできません。
画像を消去できない。	メモリーのすべての画像がプロテクトされている。	消去したい画像のプロテクトを解除してください。
どのボタンを押しても、カメラが作動しない。	LCD画面がフリーズしているか、カメラが異常停止している。	電池を入れ直してカメラをリセットしてください。 カメラに保存されている貴重なデータは消失しません。

TV放送方式

現象	原因	対策
接続したTVの画面にLCD画面が表示されない。	カメラとTVの接続に問題がある。 または、 TVの設定が間違っている。 または、 ビデオ入力の選択が不適切。	付属のビデオケーブルがTVに正しく接続されているか確認してください。 または、 TVの取扱説明書を見て、TVの設定を変更してください。 または、 カメラを接続しているビデオ入力を選択してください。
画像がTVでカラー表示されない。	TVのシステム設定が間違っている。	NTSCまたはPALに変更してください。

また、同梱アプリケーションのヘルプファイルとユーザーガイドも参照してください。
更に詳細な情報、またはサポートについては、以下のWebサイトを参照してください。
http://www.polaroid.co.jp

12 ヘルプ

• Polaroid Webサイト

Webサイト　http://www.polaroid.co.jp

• ArcSoftソフトウェアヘルプ

米国
ArcSoft HQ Support Center （フレモント、 CA 94538）
Tel.: 1-510-979-5599
Fax: 1-510-440-7978
E-mail: support@arcsoftsupport.com
Web: http://www.arcsoft.com/en/support/

中南米
E-mail: latinsupport@arcsoftsupport.com

欧州
ArcSoft Europe Support Center （アイルランド）
Tel.: +353-(0) 61-702087
Fax: +353-(0) 61-702001
E-mail: eurosupport@arcsoft.com
port

中国
ArcSoft China Support Center （杭州）
Tel.: +86-571-88210575
E-mail: support@arcsoft.com.cn
Web: http://www.arcsoft.com.cn/new/sup-

日本
ArcSoft Japan Support Center (東京)
Tel.: 03-5795-1392
Fax: 03-5795-1397
E-mail: support@arcsoft.jp
Web: http://www.arcsoft.jp

台湾
ArcSoft Taiwan Support Center (台湾)
Tel.: +886-(0) 2-2506-9355
Fax: +886-(0) 2-2506-8922
E-mail: support@arcsoft.com.tw
Web: www.arcsoft.com.tw

技術サポート、およびよくある質問（FAQ）については、http://www.arcsoft.jpを参照してください。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

• 主な仕様

撮像素子	• 撮像素子: - 1/2.5インチ - 8.0メガピクセルCCD
レンズ	• 絞り　F2.8~5.2 • 焦点距離　6.2 mm~18.6 mm • 撮影距離 - 標準撮影　約80 cm~∞ （撮影範囲は、レンズから被写体までの距離です） - マクロ撮影: 広角　約0.15 m~約1 m 望遠　約0.4 m~約1 m
液晶モニター	3.0インチカラーTFTモニター
内蔵フラッシュ	• モード - オート/赤目軽減/常時発光/スローシンクロ/発光禁止 • 範囲 ノーマルモードのフラッシュ範囲: 広角　約0.8 m~約2.5 m 望遠　約0.8 m~約1.5 m マクロモードのフラッシュ範囲: 広角　約0.15 m~約1 m 望遠　約0.4 m~約1 m
露出補正	0.3段ステップ　-/+2.0 EV
ISO感度	オート、50、100、200、400、800、1600

シャッター速度	1/2000秒~8秒
ホワイトバランス	オート、晴天、曇り、白熱灯、蛍光灯H、蛍光灯L、マニュアル
保存	• 内部メモリー　16MB ＮＡＮＤ型フラッシュメモリー • 外部メモリー 最大2GBまでのSDカード（SDHC使用時は最大4GB）に対応
セルフタイマー	オフ/2秒タイマー/10秒タイマー/10秒タイマー（2枚）/連写
ファイル形式	• 静止画 - EXIF 2.2 準拠フォーマット（JPEG圧縮）DCF準拠、DPOF対応 • 動画：AVI • 音声：WAV
電源	単3形アルカリ乾電池　または 単3形ニッケル水素充電式電池　2本
三脚取り付け部	有
接続	USBケーブル（付属）によるパソコンとの接続 ＡＶケーブル（付属）によるTVとの接続
寸法	• 外形寸法 - 97.5mm（幅）×62.5mm（高さ）×25mm（奥行） （突起部を除く） • 質量 約145ｇ（電池、SDカードを除く）
対応OS	• Windows®ユーザー：Microsoft®　Windows®　98SE、Me、2000、XP、およびVista • Macintoshユーザー：Mac® OS 9.2~X

製品の仕様・外観は予告なしに変更されることがあります。

• 保存容量の目安

以下の表は、内部メモリーおよびさまざまな容量のSDカード別に、カメラが保存できる画像枚数および動画記録時間の目安を示しています。

保存できる画像枚数

単位＝枚

解像度	画質	16MB 内部メモリー	32MB SDカード	64MB SDカード	128MB SDカード
8M		3	10	21	44
		4	14	30	62
		4	17	36	74
3:2		3	11	24	49
		4	16	34	70
		5	19	40	83
16:9		4	14	29	60
		5	20	41	85
		6	24	49	101
6M		4	13	28	59
		5	19	40	83
		6	23	48	98
4M		6	20	42	86
		8	28	59	121
		9	33	70	143
2M		12	40	83	170
		15	55	114	233
		18	64	133	272
VGA		45	172	356	728
		54	210	435	890
		56	240	499	1021

解像度	画質	256MB SDカード	512MB SDカード	1GB SDカード
8M	スーパーファイン	90	175	365
	ファイン	127	248	516
	スタンダード	151	295	615
3:2	スーパーファイン	101	197	410
	ファイン	142	277	578
	スタンダード	169	330	688
16:9	スーパーファイン	123	241	502
	ファイン	174	339	706
	スタンダード	207	403	839
6M	スーパーファイン	120	233	487
	ファイン	169	329	685
	スタンダード	201	391	814
4M	スーパーファイン	176	343	715
	ファイン	246	480	1000
	スタンダード	292	568	1183
2M	スーパーファイン	347	675	1406
	ファイン	475	925	1927
	スタンダード	555	1081	2250
VGA	スーパーファイン	1481	2884	6004
	ファイン	1812	3528	7345
	スタンダード	2078	4044	8419



注:

8M 3264 X 2448

16:9 3200 X 1800

4M 2304 X 1728

VGA 640 X 480

3:2 3264 X 2176

6M 2816 X 2112

2M 1600 x 1200

スーパーファイン

ファイン

スタンダード

動画記録時間

	解像度	動画記録時間
16MB 内部メモリー	16:9	00:00:04
	640	00:00:05
	320	00:00:18
32MB SDカード	16:9	00:00:18
	640	00:00:24
	320	00:01:29
64MB SDカード	16:9	00:00:38
	640	00:00:52
	320	00:03:09
128MB SDカード	16:9	00:01:20
	640	00:01:47
	320	00:06:33
256MB SDカード	16:9	00:02:43
	640	00:03:40
	320	00:13:24
512MB SDカード	16:9	00:05:19
	640	00:07:11
	320	00:26:11
1GB SDカード	16:9	00:11:06
	640	00:14:58
	320	00:54:36


注:

- 16:9 848 x 480
  640 640 x 480
  320 320 x 240
- 画像のファイルサイズは、撮影画像の複雑度に影響されます。

たとえば、同じ解像度と画質でも、秋の樹木の画像は、青空の画像より大きいファイルサイズになります。
そのため、保存できる画像枚数および動画記録時間は、変化する可能性があります。

- 時間表示「XX:YY:ZZ」について
  - 「XX」は時
  - 「YY」は分
  - 「ZZ」は秒を示しています。

音声記録時間

メモリー容量	音声記録時間
16MB 内部メモリー	00:08:50
32MB SDカード	00:35:07
64MB SDカード	01:12:39
128MB SDカード	02:28:30
256MB SDカード	05:02:14
512MB SDカード	09:48:15
1GB SDカード	20:24:37


注:

- 時間表示「XX:YY:ZZ」について
  - 「XX」は時
  - 「YY」は分
  - 「ZZ」は秒を示しています。

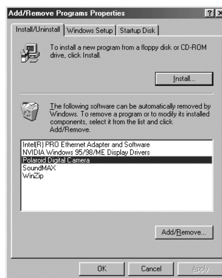
• Polaroid i834ドライバのアンインストール（Windows®のみ）

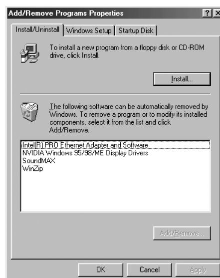
Windows®98SEユーザー　**PC**



注:
以下のドライバアンインストール手順は、Windows®98SEユーザーの方向けです。Windows®98SEユーザーの方は、i834ドライバをインストールしてください。

1. 「コントロールパネル」の「プログラムの追加と削除」を開き、「Polaroid Digital Camera」プログラムを選択して、「追加と削除」をクリックします。
2. 以下のダイアログボックスが表示されたら、カメラドライバを削除するため、「はい」をクリックします。
3. アンインストールプログラムが自動的に実行されます。完了したらパソコンを再起動してください。





• 初期設定

カメラモード	説明	初期設定
静止画モード	画像解像度	8M
	画質	ファイン
	測光	マルチ
	ホワイトバランス	オート
	ISO感度	オート
	露出補正	0
	撮影モード	オフ
	AEB	オフ
	ハイライト	オフ
	シャープネス	標準
	効果	オフ
	日付スタンプ	オフ
	フェイストラッキング	オフ
	AF補助光	オート
	デジタルズーム	オン
動画モード	動画解像度	640 X 480
	測光	マルチ
	ホワイトバランス	オート

設定モード	キャプチャーモード	Qモード
	自動表示	3秒
	省電力	1分
	日付＆時刻	年/月/日
	言語	日本語
	ファイル番号	続き
	ＴＶ放送方式	NTSC
	USB	パソコン
	起動画像	---
	フォーマット	いいえ
	電池の種類	アルカリ
	すべてリセット	いいえ
プレイバックモード	プロテクト	オフ
	スライドショー	3秒



注:
LCD画面に表示される言語の初期設定は、仕向地によって異なる場合があります。

• 安全、保守について
カメラは、以下の環境の範囲でのみ使用してください。
- 摂氏0度~40度
- 湿度15 %RH~90 %RH、結露なし

これらの範囲外でカメラを作動させた場合、電池寿命または画質に影響を与える可能性があります。

⚠ カメラの注意事項
- カメラまたは付属品は、液体に浸さないでください。
- カメラを清掃する前には、必ずパソコンやTVとの接続を外してください。
- カメラにほこりや汚れが付いた場合は、水または中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。
- カメラの表面に熱いものを置かないでください。
- カメラの外装を開けたり、分解したりしないでください。 このような場合には、当社は保証いたしかねます。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

14. アフターサービス

アフターサービスについてご不明な場合は、以下の弊社サービスセンターにご連絡いただくか、Webサイトをご覧ください。

弊社Webサイト　**www.polaroid.co.jp**

サービスセンター　0120-103772

受付時間：月曜~土曜　9：00~17：00　（日・祝祭日を除く）

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサービスセンター休業日にはお電話をお受けできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、サービスセンターが通話中の場合は、誠に恐れ入りますが、しばらく経ってからおかけ直しくださいますようお願い申し上げます。

＜保証書の記入事項＞
本製品のパッケージには、保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より購入日と販売店欄などの記入をお受けください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

本製品に関するお問い合わせ、およびサポートについては日本国内限定とさせていただきます。

※　付属ソフトウェアに関する情報、使用方法等の詳細については、ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

＜その他のご注意＞

■ 本製品およびパソコンの不具合によりデータが破損、または消去された場合のデータの内容の補償に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
■ 本製品のご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
■ 本製品のご使用、または使用不能から生じる付随的な損害（事業の利益損失、中断などを含む）に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
■ 本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

＜弊社Webサイトでのユーザー登録について＞

本製品を快適にお使いいただくために、ご購入いただいた後に弊社Webサイトよりユーザー登録を行うことをおすすめします。ご要望の方にはサポート情報などのご案内をお届けいたします。
www.polaroid.co.jp/support/regi

＊ 個人情報のお取り扱いについて
弊社ではご登録いただいたお客様の個人情報を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。

＜著作権についてのご注意＞

本製品で記録したものを個人として楽しむ目的以外で著作権者、およびほかの権利者の承諾を得ずに複製・配布・配信することは、著作権法および国際条約の規定により禁止されています。なお、実演・興行・展示物などで、個人として楽しむなどの目的があっても、記録を制限している場合があるのでご注意ください。

＜登録商標について＞

■ Microsoft® とWindows® は、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
■ Pentiumは、Intel Corporationの商標です。
■ Macintosh は米国アップルコンピューター社の商標または登録商標です。
■ SD™は商標です。
■ その他記載のシステム名、製品および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受像機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
ユーザーガイド（本書）に従って正しい取り扱いをしてください。

販売元
日本ポラロイド株式会社
〒105-0001
東京都港区虎ノ門3-18-19 虎ノ門マリンビル

’ポラロイド’、ポラロイドロゴデザインおよび’Polaroid Simplicity’はポラロイドコーポレーションの登録商標です。

JP 0108
Part No.: OM3578JP001